

機能毎の病床の状況について

病院名:医療法人宝山会 奈良小南病院 医療圏:奈良

※H28年度の列は、別紙1ー3「H28年度病床数一覧」の数値を記入してください。  
※R7年度、R8年度(2026年度)の列は、今年度の病床機能報告及び様式2の数値を記入してください。

			(a)	<R7年度> 許可病床数	うち、最大使用 病床数 (注1)		(単位:床)	
			<H28年度> 許可病床数				(b)	(b-a)
							将来 (R8/2026年度) 病床数	H28年度からの 増減 (自動計算)
一般 病床・ 療養 病床	高度急性期					→		0床
	急性期	重症						0床
		軽症	60床	60床	50床		60床	0床
	回復期							0床
	慢性期		117床	117床	90床		117床	0床
	休棟中 (今後再開する予定)							0床
	休棟中 (今後廃止する予定)							0床
	(合計)(自動計算)		177床	177床	140床		177床	0床
精神病床							0床	
結核病床							0床	
感染症病床							0床	
介護医療院							0床	

※ 用語の定義は、病床機能報告と同様です。  
(注1)最大使用病床数  
・1年間(R6.4.1～R7.3.31)に最も多く入院患者を収容した時点で使用した病床数のことです。

# 令和7年度 地域医療構想における具体的対応方針

## 1. 基本情報

病院名：医療法人宝山会奈良小南病院

医療圏：奈良

## 2. 地域医療構想の実現に向けた自院の取組について

（１）これまでの地域医療構想や昨今の受領動向の変化、2040年頃を見据えた新たな地域医療構想の方向性を踏まえ、自院が地域で担う役割等について（現状と今後の方向性）

軽症急性期病床に特化し患者様を24時間受け入れる救急病院（二次救急告示病院）としての役割  
急性期病院における後方連携としての役割 地域完結型医療を目指し慢性期病院として地域医療を支え維持していきたい

## （２）今後、増加が見込まれる高齢者救急への対応について

自院・他院の施設や訪問看護ステーションからの入院以来やショートステイの利用の困難な方、それらに携わる介護者の休息のための入院・レスパイト入院、介護施設予定者の急変対応等、軽症急性期状態の患者様を２４時間対応で受入れます。

## （３）今後、増加が見込まれる在宅医療需要への対応について

※提供体制強化や体制整備の予定等ありましたら合わせてご記載ください

訪問看護ステーションにて在宅患者さんの管理、又ケアプランセンターを活用して地域医療ケアシステムの拡大をしていきます。３６５日２４時間相談に応じ急変時にはかかりつけ医と連携し、必要がある場合は訪問対応しています。住み慣れた家で最後まで過ごせるように医師の指示のもと痛みの管理や症状緩和・心のケアも行います。ご家族と共に看取りを致します。

## （４）今後の医療従事者の確保や医療提供の維持に向けた方策、検討の状況について

※医療DX、タスクシフト・シェア等の取組状況がありましたら合わせてご記載ください

職員の転職抑止効果と４０歳後半から５０歳代の応募者の選択肢を広げる効果を期待し令和８年１月から定年を６５歳に引き上げ働きやすい環境作りをします。又各部門ごとのコミュニケーションの強化と必要な医療設備や薬剤・医療DXの推進を行い均一的な医療提供が維持できるように検討しています。

### 3. 各領域の対応状況について

※以下[1]～[15]の領域の今後の方向性について記入してください。  
※選択肢については、あてはまるものにチェックをつけてください。

#### [1]がん

[1-1]当該領域について対応しているか？

対応している

[1-2]手術の実施

手術対応していない

[1-3]化学療法の実施

実施している

[1-4]放射線治療の実施

実施していない

[1-5]拠点病院等の指定

指定されていない

[1-6]特記事項

ガン末期患者のQOLを考慮し、ADLの維持として癌性疼痛の加療をしています

## [2]心筋梗塞等の心血管疾患

[2-1]当該領域について対応しているか？

対応していない

[2-2]24時間心血管疾患の急性期医療の実施

—

[2-3]緊急心臓カテーテル検査及び治療の24時間365日実施

—

[2-4]経皮的冠動脈形成術もしくは経皮的冠動脈ステント留置術の実施

—

[2-5]心疾患に対する外科手術の実施

—

[2-6]冠動脈バイパス手術の実施

—

[2-7]急性大動脈解離の手術の実施

—

[2-8]大動脈瘤手術の実施

—

[2-9]心血管疾患等への早期リハビリ

—

[2-10]特記事項

—

### [3]脳卒中等の脳疾患

[3-1]当該領域について対応しているか？

対応している

[3-2]脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法の実施

実施していない

[3-3]脳梗塞に対する脳血管内治療(経皮的脳血栓回収術等)の実施

実施していない

[3-4]脳出血（くも膜下出血を含む）への対応

対応していない

[3-5]くも膜下出血に対する脳動脈クリッピング術

実施していない

[3-6]くも膜下出血に対するコイル塞栓術

実施していない

[3-7]脳出血に対する開頭血腫除去術

実施していない

[3-8]脳血管疾患等への早期リハビリ

実施している

[3-9]特記事項

—

#### [4]救急医療

[4-1]当該領域について対応しているか？

対応している

[4-2]救急告示病院の指定を受けているか？

受けている

[4-3]大腿骨骨折への対応

対応している

[4-4]病院群輪番制への参加

参加している

[4-5]小児科病院二次輪番体制への参加

参加していない

[4-6]特記事項

—

## [5] リハビリ

[5-1] 当該領域について対応しているか？

対応している

[5-2] 回復期リハビリ病棟入院料届出の有無

無し

[5-3] 上記が有りの場合、届出病床数

—

[5-4] 訪問リハビリの実施

実施していない

[5-5] 通所リハビリの実施

実施している

[5-6] 今後の方向性

—



## [6]在宅医療

[6-1]当該領域について対応しているか？

※ここで言う在宅医療は「在宅医療の提供」「他医療機関等との連携」「後方支援」を含む概念とします。

対応している

[6-2]在宅療養支援病院の届出の有無

無し

[6-3]在宅療養後方支援病院の届出の有無

無し

[6-4]特記事項

—

## [7]訪問看護

[7-1]病院看護師が当該領域について対応しているか？

対応している

[7-2]同一法人内に訪問看護ステーションをもっているか？

ある

[7-3]上記でありの場合、その名称

訪問看護ステーション なら八条

[7-4]特記事項

—

## [8]ACP（アドバンス・ケア・プランニング）への取組

[8-1]「適切な意思決定支援に関する指針」（「適切な看取りに対する指針」）について  
定めている

[8-2]特記事項

—

## [9]小児医療

[9-1]当該領域について対応しているか？

対応していない

[9-2]小児入院医療管理料の算定

—

[9-3]新生児特定集中治療室管理料の算定

—

[9-4]医療的ケア児を受け入れている

—

[9-5]特記事項

—

## [10]周産期医療

[10-1]当該領域について対応しているか？

対応していない

[10-2]分娩の取扱い

—

[10-3]ハイリスク分娩管理加算の算定

—

[10-4]特記事項

—

## [11]災害医療

[11-1]当該領域について対応しているか？

対応している

[11-2]災害拠点病院の指定を受けているか？

受けていない

[11-3]DMAT指定病院の指定を受けているか？

受けていない

[11-4]EMIS（広域災害救急医療情報システム）への参加

参加している

[11-5]特記事項

令和7年10月26日 令和7年度奈良県防災総合訓練に参加（あくまでも後方支援病院として参加）

## [12]へき地医療

[12-1]当該領域について対応しているか？

対応していない

[12-2]へき地医療拠点病院の指定を受けているか？

—

[12-3]特記事項

—

[13]医師の研修・派遣機能（臨床研修の実施等を含む広域的な医師派遣の拠点としての機能）

[13-1]当該領域について対応しているか？

対応していない

[13-2]基幹型臨床研修病院の指定を受けているか？

—

[13-3]協力型臨床研修病院の指定を受けているか？

—

[13-4]臨床研修協力施設であるか？

—

[13-5]専門研修の基幹施設であるか？

—

[13-6]専門研修の連携施設であるか？

—

[13-7]特記事項

—

#### [14]医師の働き方改革

[14-1]医師の宿日直許可の取得状況

取得予定なし

[14-2]上記で一部の場合、その範囲

取得予定なし

[14-3]特記事項

—

#### [15]看護職員の研修機能

[15-1]特定行為研修の指定研修機関の指定申請予定はあるか？

ない

[15-2]特定行為研修の協力施設の申請予定はあるか？

ない

[15-3]特記事項

—